

The background of the slide features a central, vertically oriented fountain pen with a silver-colored nib and a dark barrel. The pen has a silver band with the company logo and name. Behind the pen is a faint, light-colored silhouette of a city skyline with various skyscrapers. The overall color palette is light and professional.

2021年3月期 第2四半期決算説明資料

株式会社 学究社
(証券コード：9769)

I. 会社概要	P. 3
II. 決算概要	P. 8
III. 今期の戦略	P.13
IV. 参考資料	P.28

I. 会社概要

2020年 9 月末現在

設立

1976年（昭和51年）10月6日

資本金

1,216百万円

本店
所在地

東京都渋谷区代々木 1 丁目12番 8 号

発行済
株式総数

11,212,292株

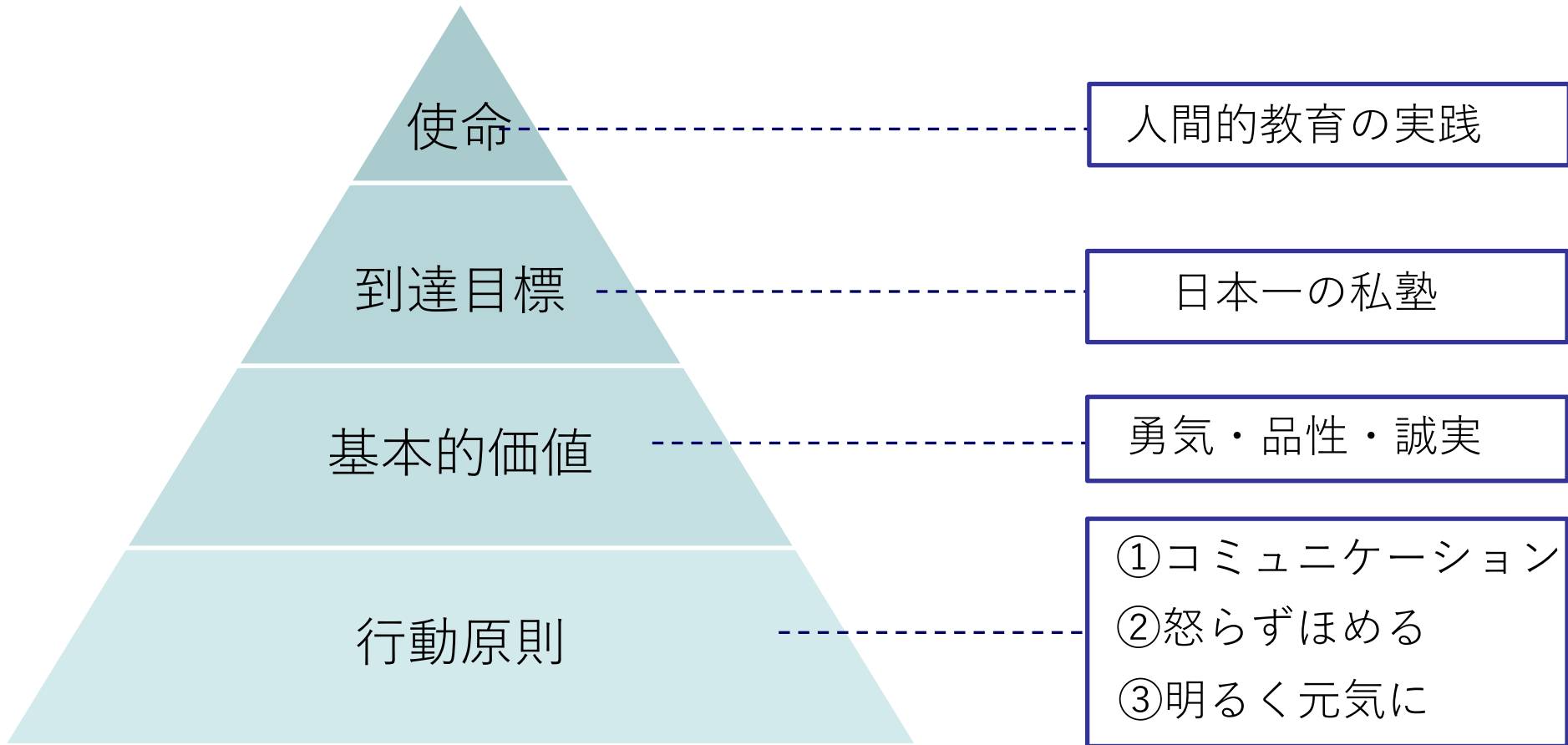
1 単元

100株

グループ
会社

子会社 7 社及び関連会社 3 社

■学究社グループ経営理念



当社ブランド一覧

	小学1～3年生	小学4～6年生	中学生	高校生	高卒生	大学生、社会人
集 団	中高大受験 eina 171校					
	最難関中高受験 eina 最高水準 6校					
				芸大・美大受験指導 eina 新美 4校		
				看護医療系受験指導 eina 新セミ 15校		
個 別	個別指導 個別eina 37校					
	ネット指導 K 家庭教師Camp					

幅広い年齢層に対応した、生徒・保護者様からのさまざまなニーズにこたえるブランド構築

※校舎数は2020年9月30日現在



他にはない本格的な合判模試
都立中合判・都立高合判

- ◆ 合格実績No.1のenaだからこそ実現できる正確な合格判定
- ◆ 都立中11校+東京学芸大附属中・東大附属中のうち、
報告書点も加味して合格判定を行う都内最大規模の模試
- ◆ 対象を都立共通問題校・都立自校作成校それぞれに分け、
志望高校に応じた本番さながらの模試

enaオリジナル教材
PERSPECTIVE

- ◆ 単元学習と入試対策が
同時に行える独自教材



復習ノート

学力の定着と記述力の養成

enaワーク

教科書改訂にも完全対応した
定期テスト対策教材で内申点を確保



II. 決算概要

(単位：百万円、％)

	2020年3月期 2Q累計	2021年3月期 2Q累計		前年同四半期比	
	金額	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	5,463	5,590	100.0	127	2.3
営業利益	808	977	17.5	168	20.9
経常利益	883	877	15.7	△5	△0.7
親会社株主に帰属する 四半期純利益	501	504	9.0	3	0.7

営業利益に係る前年同期との比較

●ダブル映像授業（単方向の映像授業+双方向ライブ映像授業）の実施

●生徒・職員の感染防止対策の徹底等による例年通りの授業時間数の確保

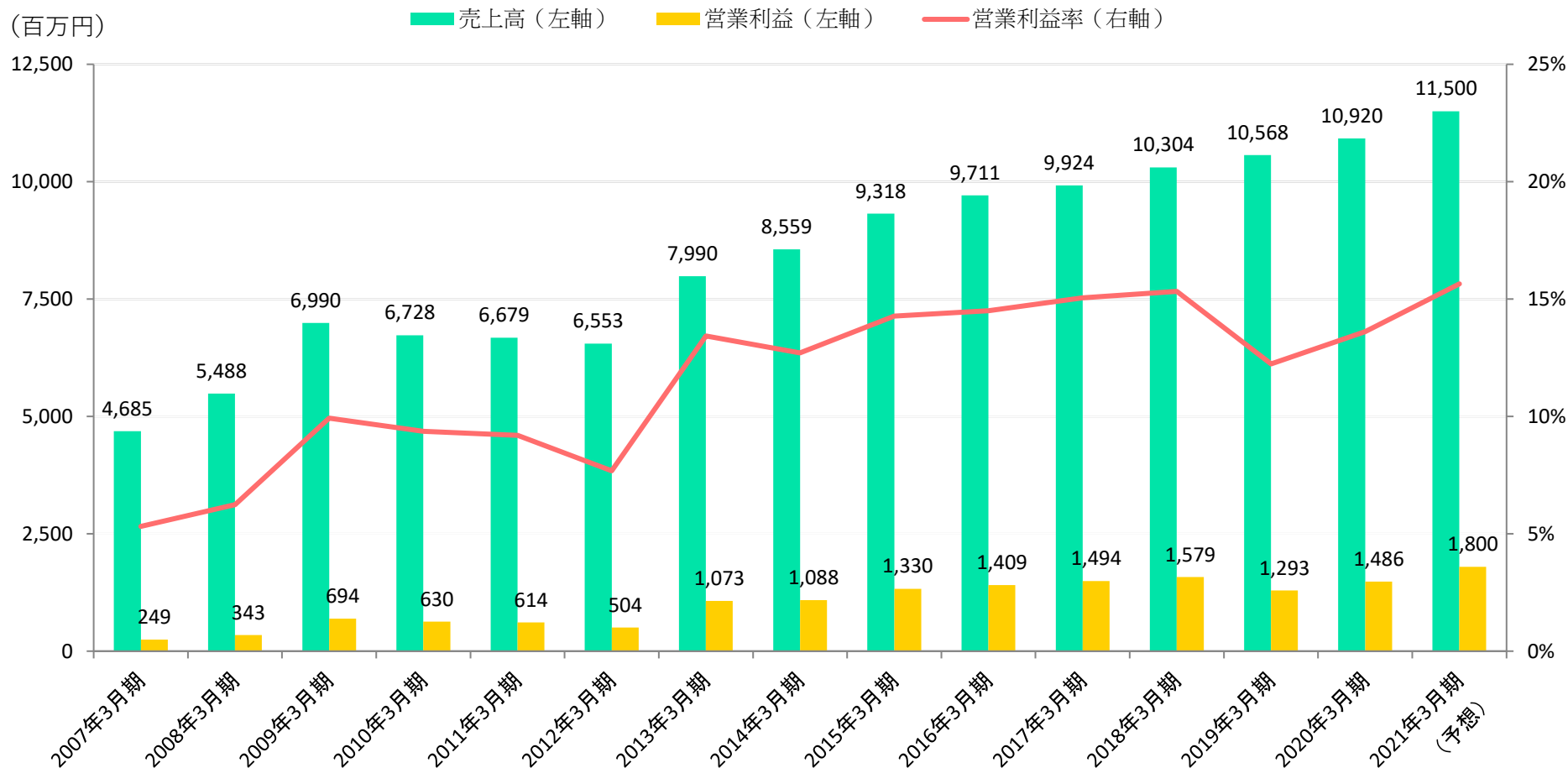
▶ 対前年比で売上高増加

●映像関連費用の増加

●人件費の抑制や家賃の減額交渉等を通じた各種経費の削減

▶ 対前年比で営業費用減少

業績の推移



※1 2013年3月期より会計方針の変更を行ったため、2012年3月期については、当該会計方針の変更を反映した遡及処理後の数値となります。

※2 2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の再拡大により、当社グループの教育サービスが継続的に提供できなくなるなどの影響がないとの前提で作成しております。

売上高及び経常利益の分析

(単位：百万円、%)

		2020年3月期 2Q累計		2021年3月期 2Q累計		前年同四半期比	
		金額	業界平均	金額	業界平均	増減額	増減率
売上高		5,463	7,568	5,590	6,910	127	2.3
	教育事業	5,258	—	5,352	—	94	1.8
	不動産事業	35	—	49	—	13	38.9
	その他及び調整	169	—	188	—	19	11.3
経常利益		883	296	877	△159	△5	△0.7
経常利益率		16.2	2.8	15.7	△2.9	—	△0.5

- ◆合宿などのオプション講座を含む夏期講習売上の伸長により、教育事業売上高が増加
- ◆新規に賃貸用マンションを取得したことにより、不動産事業売上高が増加
- ◆業界平均（私塾業界上場会社各社の開示書類より当社作成）に比して、売上高は下回っているものの、

経常利益及び経常利益率においては、業界平均値を大幅に上回っている状況が継続

(経常利益及び経常利益率は、業界No.1を達成) ※2月、3月決算企業において集計

貸借対照表 (連結)

(単位：百万円、%)

	2020年3月期末		2021年3月期 2Q末			主な増減要因
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	
流動資産	1,571	18.1	2,060	23.1	489	資産 ●現金及び預金の増加+363百万円 ●関係会社株式の減少△149百万円
固定資産	7,087	81.9	6,878	76.9	△208	
資産合計	8,658	100.0	8,939	100.0	280	
流動負債	3,019	34.9	3,358	37.6	338	負債 ●短期借入金の増加+100百万円 ●未払法人税等の増加+100百万円 ●前受金の増加+173百万円 ●長期借入金の減少△102百万円
固定負債	1,656	19.1	1,541	17.2	△115	
負債合計	4,676	54.0	4,900	54.8	223	
純資産合計	3,982	46.0	4,039	45.2	57	純資産 ●配当金の支払△333百万円 ●親会社株主に帰属する四半期純利益の計上+504百万円 ●自己株式の取得△104百万円
負債・純資産合計	8,658	100.0	8,939	100.0	280	

III. 今期の戦略

(単位：百万円、%)

	2020年3月期 実績		2021年3月期 予想			
	2Q累計	通期	2Q累計 (実績)	前年同四半期比	通期	前年同期比
売上高	5,463	10,920	5,590	2.3	11,500	5.3
営業利益	808	1,486	977	20.9	1,800	21.1
経常利益	883	1,600	877	△0.7	1,700	6.2
親会社株主に帰属する 純利益	501	937	504	0.7	1,000	6.7
1株当たり 純利益	44.92円	84.10円	45.60円		90.71円	
売上高 営業利益率	14.8	13.6	17.5		15.7	

※ 本連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の再拡大により、当社グループの教育サービスが継続的に提供できなくなるなどの影響がないとの前提で作成しております。

1. 都立中高一貫校、都立難関高校の対策塾へ他塾に先駆けシフトチェンジ

- 都立復権、コストパフォーマンスにより、都立中高一貫校、都立難関高校の人気の高まることを予期し、この新しい市場への対応を中心とする進学塾へ他塾に先駆けてシフトチェンジ。
- 他塾では、私立中高一貫校、名門私立大学付属中高という従来からの市場への対応を中心としているため、この新しい市場において、他塾を大きく引き離している。

2. 都立中高一貫校受検における抜群の合格実績

- 2020年度入試において、全都立中高一貫校11校(含区立九段中等)に823名(前年度771名)合格し、今年度も合格者数実績No.1を獲得することができた。
- 都立中高一貫校10校の一般定員合計に対する合格者占有率は53%(前年度は50%)でした。
- 前年度に引き続き、全都立中高一貫校11校(含区立九段中等)全てで、合格者数実績No.1を獲得することができた。

3. 都立難関高校受験における高い合格実績

- 2020年度入試において、進学指導重点校7校(日比谷高、西高、国立高、戸山高、立川高、八王子東高、青山高)に353名(前年度362名)合格し、合格者数実績No.1を獲得することができた。
- 進学指導特別推進校2校、進学指導推進校4校において、合格者数実績No.1を獲得することができた。

合格実績【都立中高一貫校】

全都立中11校合計で1位を獲得（※1）

No.1	都立立川国際中	102名	（占有率 64%）
No.1	都立南多摩中	102名	（占有率 64%）
No.1	都立三鷹中	85名	（占有率 53%）
No.1	都立白鷗高附属中	84名	（占有率 53%）
No.1	都立武蔵高附属中	78名	（占有率 65%）
No.1	都立富士高附属中	77名	（占有率 64%）
No.1	都立大泉高附属中	71名	（占有率 59%）
No.1	都立小石川中	65名	（占有率 41%）
No.1	区立九段中等	62名	（占有率 39%）
No.1	都立桜修館中	55名	（占有率 34%）
No.1	都立両国高附属中	42名	（占有率 35%）

全都立中高一貫校（※1）

合計

8 2 3 名

（前年度 7 7 1 名）

※1 区立九段中等を含みます。

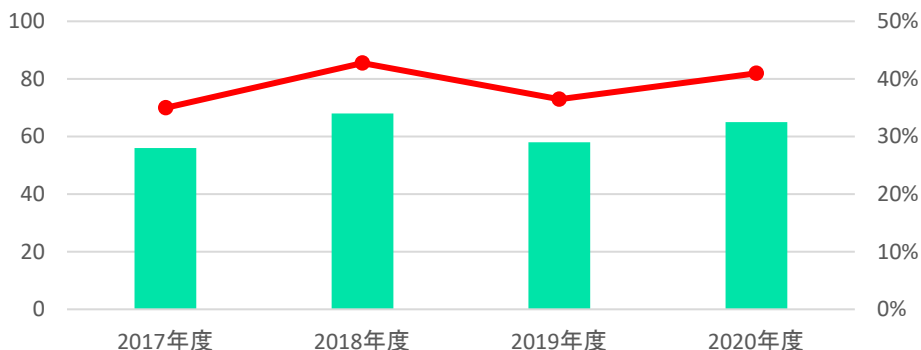
※2 10時間以上の指導実績のある生徒のみを合格実績にカウントしており、本科生であっても10時間以上の指導実績がなければ合格実績に加算しておりません。

※3 No.1の表記は、常設教室で通年授業を行い、チラシ等で合格実績を謳っている塾の中で比較して使用しております。

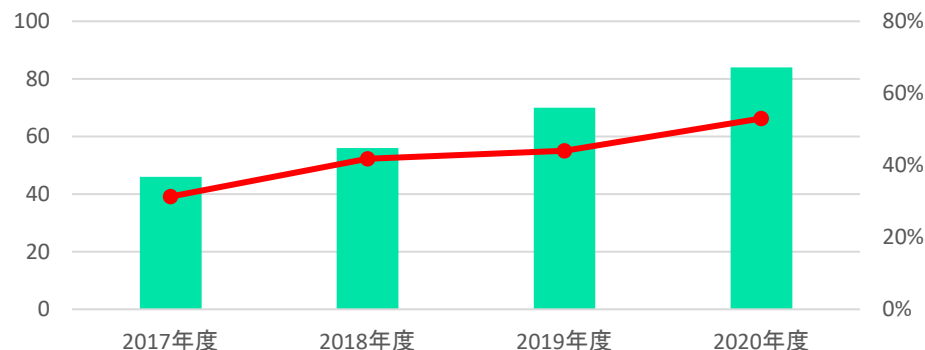
※4 九段中等を除く都立中10校一般枠に対する占有率は53%です。

各校とも、ena受講生の合格率が全体合格率より高い状態を継続的に達成！
全受検生及び合格者に占めるena受講生の割合も、高水準でキープ！

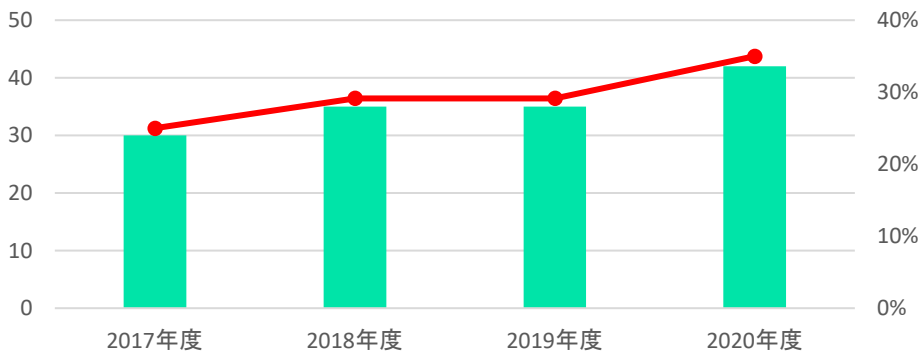
都立小石川中



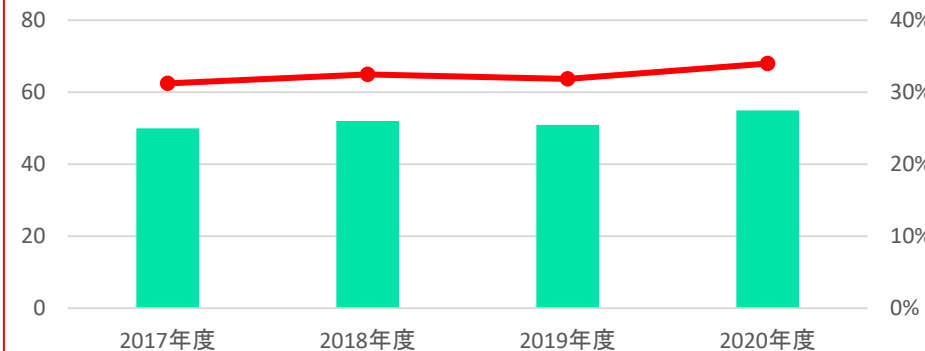
都立白鷗高附属中



都立両国高附属中



都立桜修館中

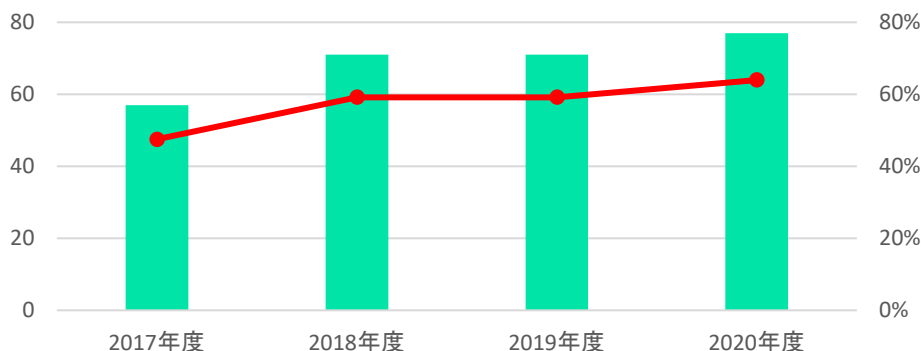


ena合格数

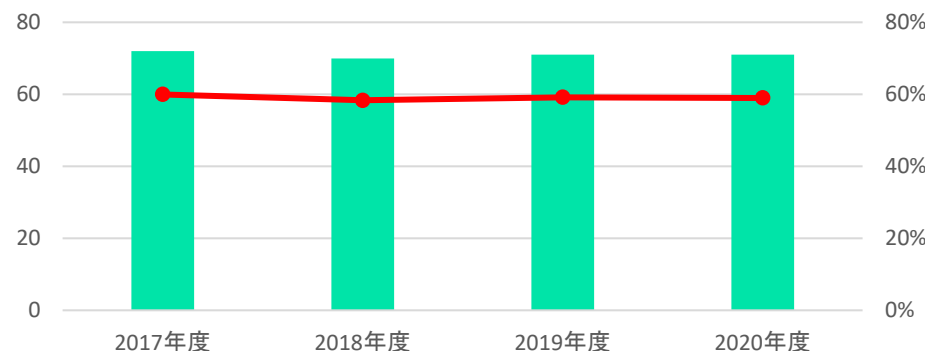
合格占有率

各校とも、ena受講生の合格率が全体合格率より高い状態を継続的に達成！
全受検生及び合格者に占めるena受講生の割合も、高水準でキープ！

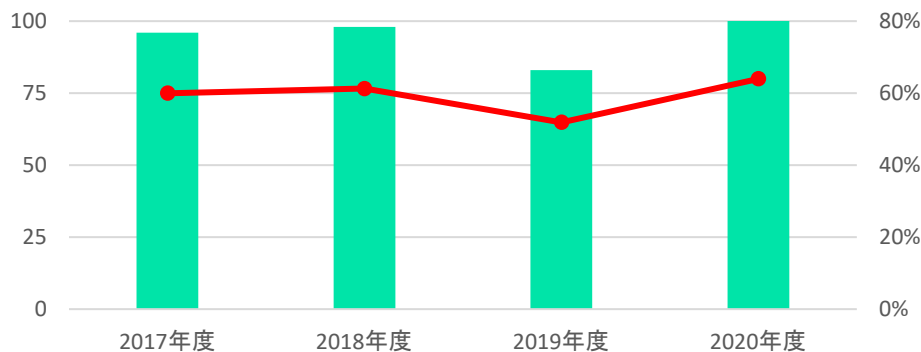
都立富士高附属中



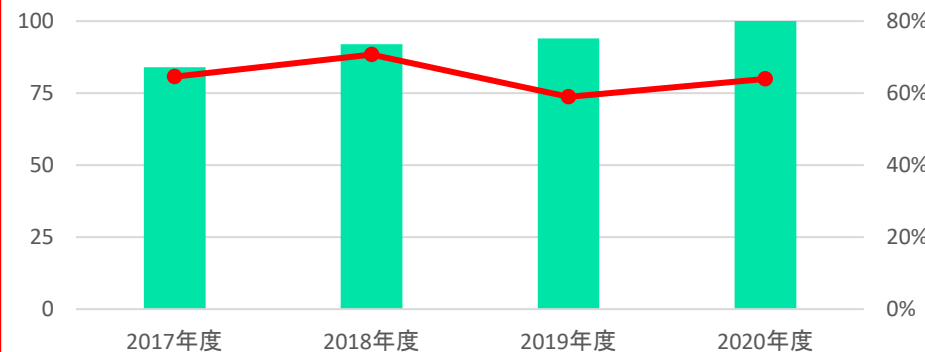
都立大泉高附属中



都立南多摩中

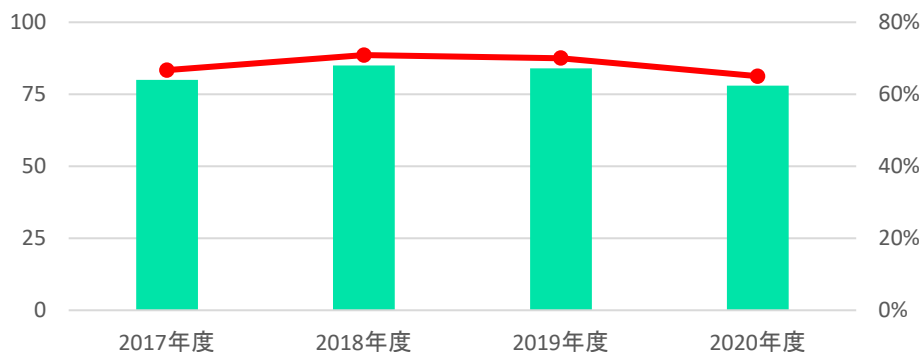


都立立川国際中

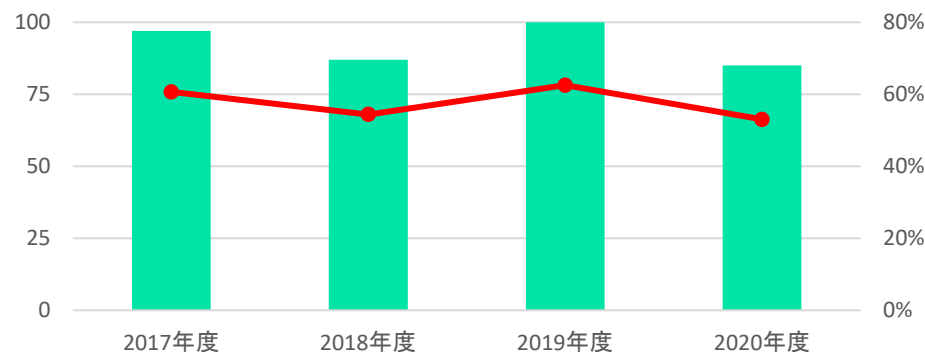


各校とも、ena受講生の合格率が全体合格率より高い状態を継続的に達成！
全受検生及び合格者に占めるena受講生の割合も、高水準でキープ！

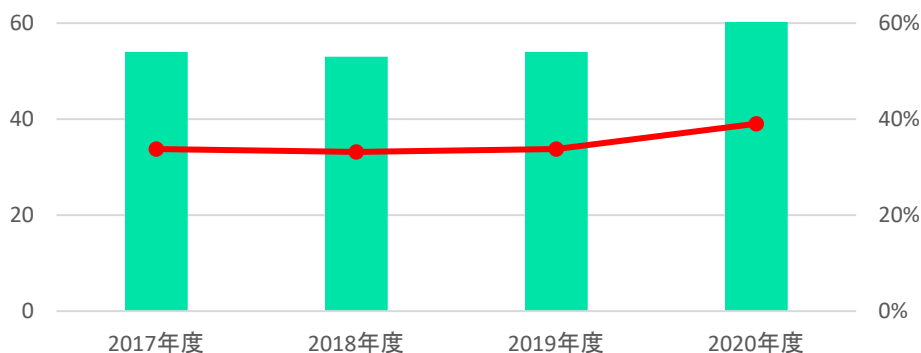
都立武蔵高附属中



都立三鷹中



区立九段中等



※1 各校の全受検生数及び全合格者数は、合格発表時点のものを使用しております。

※2 ena合格数は、補欠合格の人数も含んでおります。

都立難関高校（進学指導重点校・特別推進校）

	都立日比谷高	32名
	都立西高	51名
No.1	都立国立高	77名
	都立戸山高	43名
No.1	都立立川高	68名
No.1	都立八王子東高	52名
	都立青山高	30名
No.1	都立新宿高	40名
No.1	都立国分寺高	58名
	都立小山台高	32名
	都立駒場高	27名
	都立小松川高	27名
	都立国際高	25名
	都立町田高	13名

都立高校
合計
1,682名

- ※1 10時間以上の指導実績のある生徒のみを合格実績にカウントしており、本科生であっても10時間以上の指導実績がなければ合格実績に加算しておりません。
- ※2 No.1の表記は、常設教室で通年授業を行い、チラシ等で合格実績を謳っている塾の中で比較して使用しております。

1. 少子化による教育関連市場の縮小

教育関連業界全体では、少子化の影響で市場規模が縮小傾向にある。
しかしながら、東京都内及び近郊エリアに限ってみれば、人口流入により学齢人口の増加が続いている。

2. 不況による教育費支出への影響

各世帯において、私立中学・高校への進学という投資が卒業後の進路にどのような成果をもたらすかという視線が厳しくなる中、都立中高一貫校及び都立難関高校の人気の高まっている。

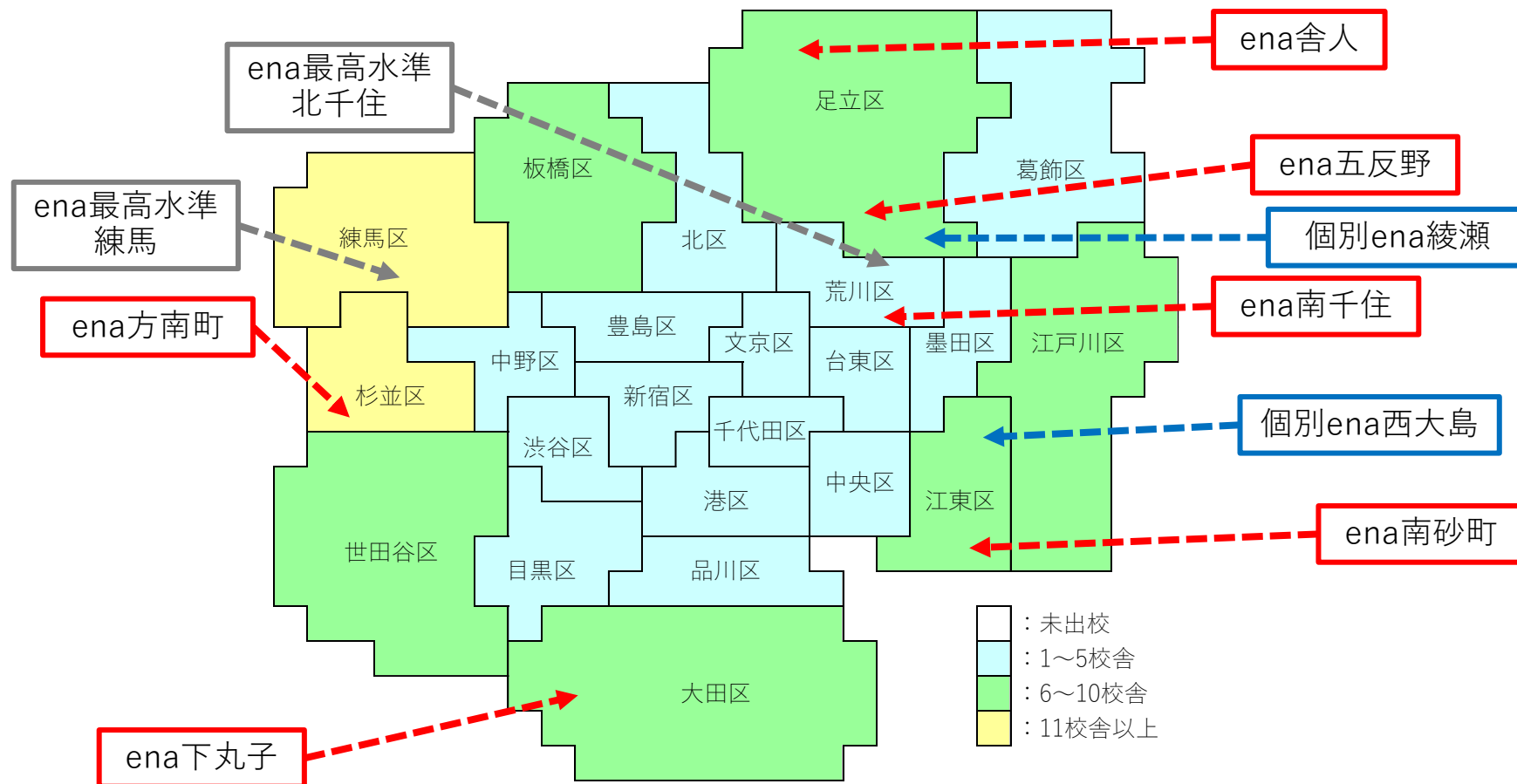


当社の強みを生かし、都立中高一貫校・都立難関高校入試の合格実績シェアをさらに高め、私立中高への対応を強化していく。

具体的施策 1 新規校舎展開

東京東部及び北部（東京23区）を重点地域と定めた出校。

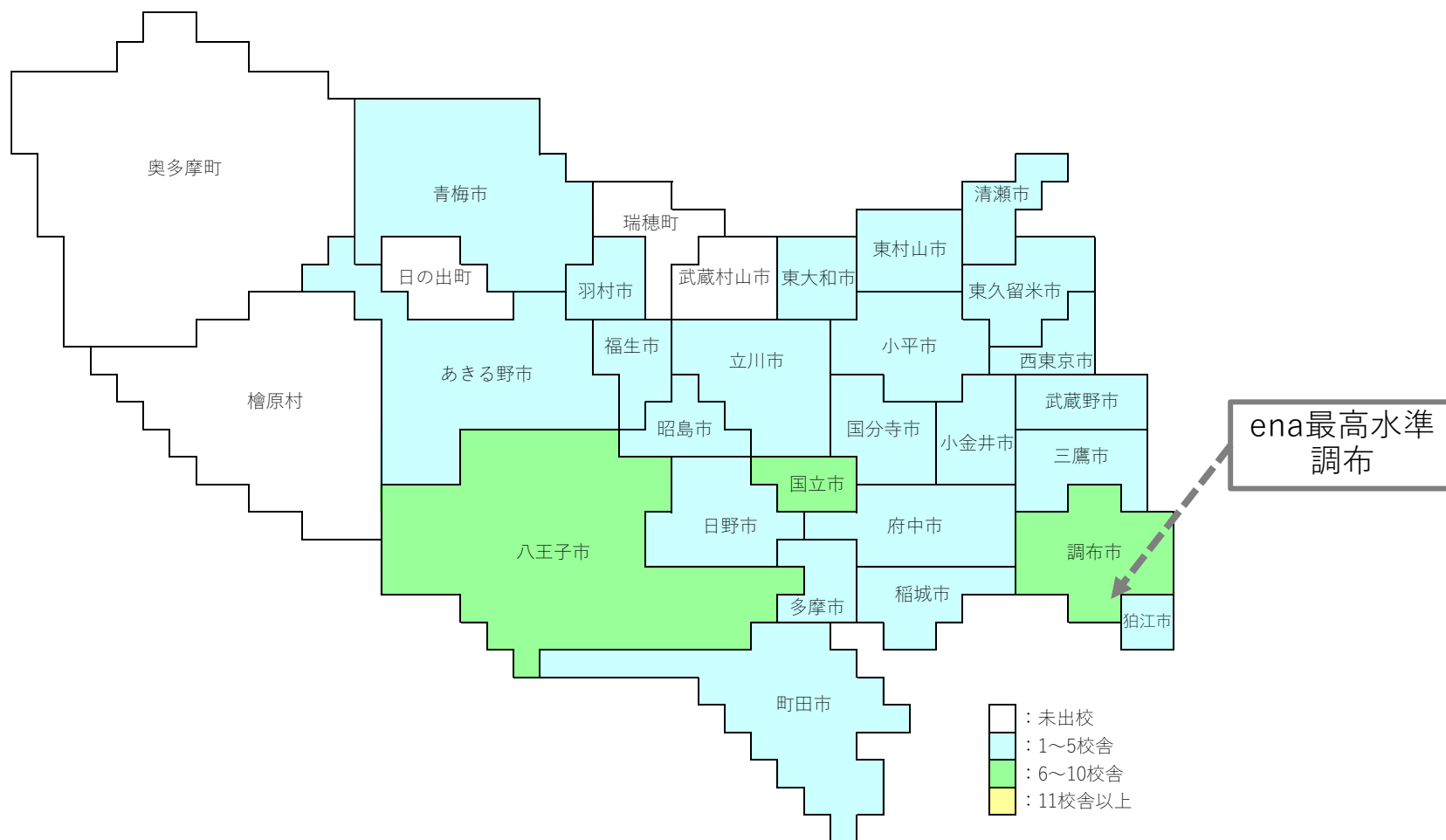
【現在の開校状況及び直近の開校校舎】



※開校数及び開校時期は、不動産市況・物件状況・経営環境によって変更される場合があります。

具体的施策 1 新規校舎展開

【（参考）東京23区外における現在の開校状況及び直近の開校校舎】



※開校数及び開校時期は、不動産市況・物件状況・経営環境によって変更される場合があります。

具体的施策 1 新規校舎展開

開校計画

ブランド	2019年3月期 (実績)	2020年3月期 (実績)	2021年3月期 (計画)
ena (「最高水準」 含)	10校	9校	5校
個別ena	2校	2校	—
ena新セミ	2校	—	2校
ena新美	—	—	—
計	14校	11校	7校

※1 上記の校舎数には業態変更による開校が含まれております。

※2 開校ブランド、開校数及び開校時期は、不動産市況・物件状況・経営環境によって変更される場合があります。

2. 広告媒体の多様化

TVコマーシャルをはじめ、トレインチャンネル、YouTube等、各種広告媒体を幅広く活用



3. 内部充実

引き続き更なる内部充実を図る

カリキュラム・・・中学部における学校の内申対策の完全実施

教材・・・オリジナルテキストの改定・新刊作成

研修・・・階層研修の実施



4. 校舎の統廃合

引き続き不採算校舎の閉校を予定。大規模校舎での個別校舎と集団校舎の統合により、経費削減・適正規模化を図る。

5. 合宿場の充実

清里・富士山合宿場(1号館・2号館)の3合宿場体制で1,000名の収容が可能に。内部改修を行い更なる充実した施設へ。自然体験合宿も実施。今年の夏も新型コロナウイルス感染防止対策を徹底することにより例年通り実施。



[富士山合宿場 2 号館]

6. ダブル学習システム

対面授業に映像授業を加えた新しいスタイルによる完全な学力向上体制

いつもの校舎での、
いつもの教師による

**対面
授業**

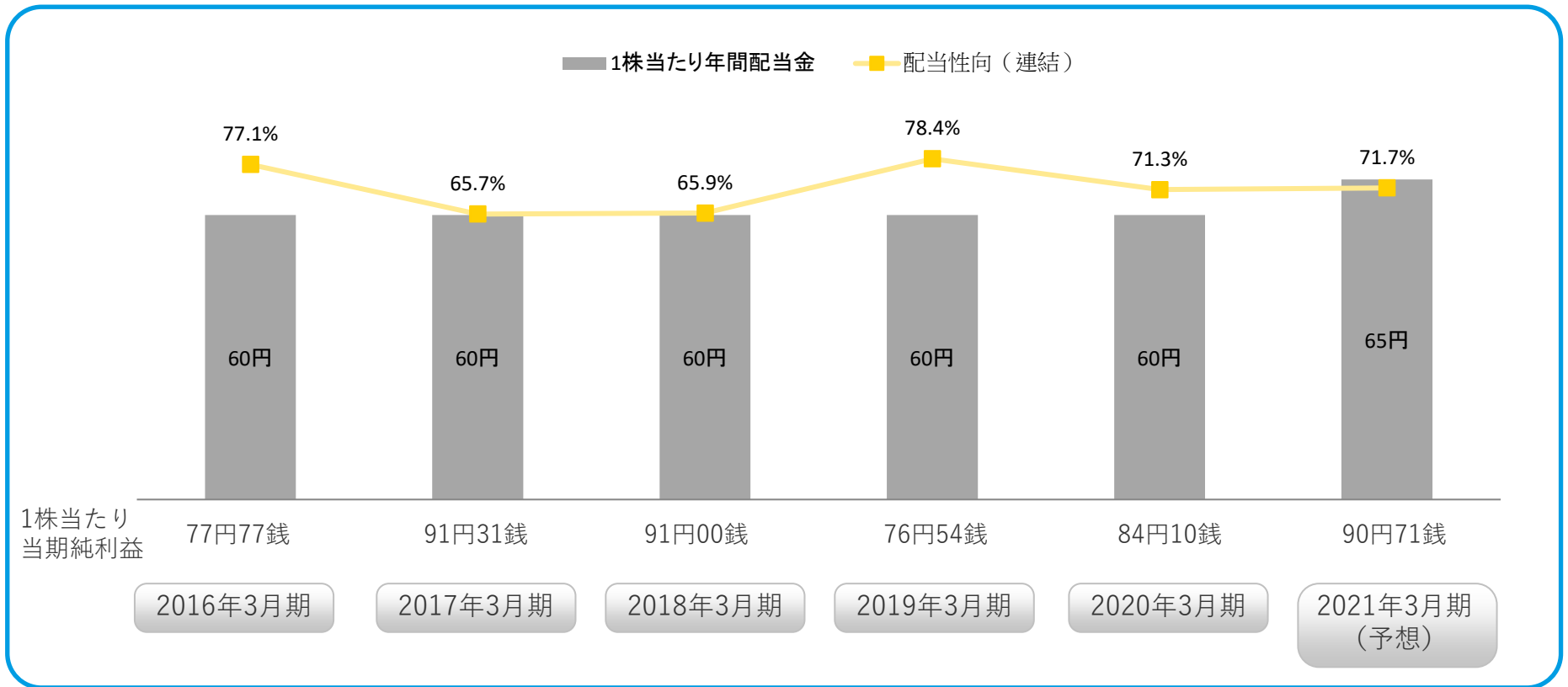


+

自宅学習に活用できる、
スター教師陣による



**映像
授業**



利益配分の基本方針

長期にわたる安定基盤の確立に努めるとともに、株主の皆様への業績に対応した成果の配分を行い、利益還元を強化してまいります。

2021年3月期の1株当たり年間配当金につきましては、前期の60円から5円増配し、1株65円とさせていただく予定です。

IV. 参考資料

[校舎外観]



[授業風景]



[校舎内の様子]



[映像授業の活用]



清里合宿場・富士山合宿場では、夏期合宿、週末合宿、GW合宿等、短期間で飛躍的な学習効果をもたらす合宿特訓を実施しております。

富士山合宿場

雄大な富士山が目の前に広がる学習空間

2014年より新たに稼働した、約14,000㎡の広大な敷地を有する合宿専用施設が「富士山合宿場」です。
2016年より2号館が新たに稼働しました。
夏期合宿やGW合宿など、短期間で飛躍的な学習成果を残す合宿特訓を行います。

1号館



2号館



大自然の中で勉強だけに集中できる特別な空間

夏期合宿の他、年間を通して多数の合宿が行われる清里合宿場。
夏でもクーラーが不要な過ごしやすい気候の中で、集中力を高めて学習することができます。
1号館から始動したこの施設は、現在では5号館まで拡張し、より快適で安全な合宿特訓を実現しています。

清里合宿場



本資料に掲載されている株式会社学究社の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、過去の事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。

これらの情報は、現在入手可能な情報から株式会社学究社の経営者の判断に基づいて作成されております。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみに全面的に依拠することは控えるようお願い致します。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。

IRお問い合わせ

管理本部 IR担当

T E L : 0 3 - 6 3 0 0 - 5 3 1 1

E - m a i l : ir@ena.co.jp